

性暴力と服装を考える展

そのとき、あなたは 何を着てた？

2025

2/11 火 10:00 ~ 17:00

場所 名古屋YWCA 2F
(地下鉄「栄」駅 徒歩3分)

入場料無料



『あなたが何を着ていようと関係ない』
(What you wear should not matter)

性暴力被害にあうのは若い女性で、挑発的な服を着ていたから...など、着ていた服が性暴力被害にあった原因だという神話(偏見や思い込み)があります。二次被害を生み、被害にあった女性が自分を責める要因となり、相談することを躊躇させることにもなります。

この展示会では、性暴力サバイバーの証言をもとに、その当時の服装を再現したものを、被害にあった出来事や思いも添えて展示します。性暴力と二次被害をなくすきっかけとし、「被害に遭ったあなたは悪くない」というメッセージを届けます。

この活動は、2014年にアメリカの大学で行われて以来、欧米だけでなく、アジア各地で実施されており、日本では2023年に上智大学展で初めて開催されました。その一部をお借りしての展示となります。



©MasakoTanaka SOPHIA UNIVERSITY
上智大学展で開催された時の様子



★展示の他に相談機関の紹介や、性暴力、トラウマからの回復に関する書籍等のコーナーもあります★

主催：ウィメンズカウンセリング名古屋YWCA

協力：WWYW Sophia

名古屋市中区新栄町2丁目3番地

TEL：052-961-7707

E-mail wcnyn@nagoya-ywca.or.jp



WEBページ

同日14：00～16：00

2.11平和集会「フェミニズムの視点から考える日本の『戦後平和』と『新しい戦争』」を開催
詳しくはこちら

